

162回 保健・医療・福祉に関する勉強会

黒船来航!? NIPT(無侵襲的出生前遺伝学的検査)が もたらす社会的影響

宗田 聡 先生

広尾レディース院長

平成24年12月6日(木)

18:30~20:30

筑波大学総合研究棟D 公開講義室(1F)

最近、海外で新しく臨床検査として行われはじめたNIPT(無侵襲的出生前遺伝学的検査)を日本で導入することについて話題となりました。「母親の血液検査をするだけお腹の赤ちゃんがダウン症かどうか99%わかる!？」と報道されたことで、多くの分野の方たちから賛否両論いろいろな意見がでています。また、iPS細胞によって日本人がノーベル賞を取りましたが、この技術の応用が爆発的なスピードで進むと予想外のいろいろな問題が起こることは容易に想像できます。今の社会において、最新科学技術の驚くべき進歩に伴い新たに起こってくる医療倫理問題は、果たして十分議論され上で臨床利用されているのでしょうか?今回の講演では、最新の遺伝子検査がもたらす影響について、その新しい検査方法と生命倫理について一緒に考えていきたいと思っています。

今回の勉強会では、広尾レディース院長 宗田聡先生に「黒船来航!? NIPT(無侵襲的出生前遺伝学的検査)がもたらす社会的影響」の演題で、お話していただく予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今回に限り、木曜日の開催になります。

なお、講演場所は筑波大学総合研究棟Dとなっております。防犯の関係上19:00以降正面入口がロックされ入館できなくなります。19:00以降はスタッフができるだけ対応をいたしますが、19:00までにお越し下さるようお願いいたします。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部の後援を受けています。またフロンティア医科学専攻の医科学セミナー4(高齢者医学)となっております。

連絡先: 筑波大学大学院人間総合科学研究科
福祉医療学

柳 久子

TEL&FAX: 029-853-3496